

# 笠松紫浪木版画展

Vol.2

1960年代以降を中心に  
南アルプス市立美術館コレクション



《紅い傘》



《長崎の橋》



《おしどり》

1898 (明治31) 年東京浅草に生まれた笠松紫浪は、鐫木清方に入門し、日本画家として活躍する傍ら、大正新版画において情緒豊かな作品を数多く残しています。

大正新版画とは、版元が絵師・彫師・摺師を指導し、熟練した制作技術で伝統浮世絵版画の技法を生かしながらも、画家の個性を十分に発揮した作品を制作する新しい版画です。

50代後半から晩年にかけては、紫浪自身が描き、版木に彫り、摺りあげる「自画自刻自摺」の制作に取り組み、93歳で没するまで生涯を木版画制作に捧げました。

今展では、1960年代以降に描かれた、日本各地の風景や寺社仏閣、可愛らしい鳥や魚などを中心に、木版画独特の表現がなされた作品を約50点展示します。



《三月堂》



《廊下》



《春日大社》



《井の頭》



## 交通のご案内

- 電車・バス JR中央線 甲府駅下車(バス利用35分)  
山梨交通バスターミナル  
西野経由小笠原下仲町行き「市立美術館」下車  
十五所経由蹴沢営業所行き「戸田町」下車 徒歩10分
- 自動車 県道42号線沿い  
中央自動車道 甲府昭和ICより20分 県道42号線沿い  
中部横断自動車道 白根IC・南アルプスICより5分 県道42号線沿い

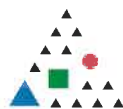
美術館公式HPはこちら  
<https://www.minamialps-museum.jp/>



美術館公式facebookはこちら  
<https://www.facebook.com/235851723615051>



\*各種イベントに關しましては、新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更になる場合があります。  
\*新型コロナウイルスの感染拡大状況により、臨時休館する場合があります。予めご了承ください。  
ご来館前に当館ホームページ等をご確認ください。



南アルプス市立美術館  
MINAMI ALPS CITY MUSEUM OF ART

〒400-0306  
山梨県南アルプス市小笠原1281  
TEL 055-282-6600 FAX 055-282-6601